

# 3学年

# 音楽科 授業計画

広島市立 石内小学校

## ◆ 教科の目標

- (1) 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。  
 (2) 基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。  
 (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽を味わって聴くようにする。

## ◆ 評価の観点

- 1) 進んで音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。  
 2) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。  
 3) 音楽表現をするための基礎的な技能を伸ばし、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。  
 4) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさに気付き、味わって聴いている。

## ◆ 評価の方法

活動の様子、実技、授業態度(発表など)、ノート(プリント)、テスト

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<b>にっぽんのうた みんなのうた</b> ・春の小川 ・茶つみ ・うさぎ 他	・情景を思い浮かべながら歌い、昔から歌い継がれている歌に親しむ。 ・手合わせをしたりして、リズムにのって歌う。
	<b>ひびけ歌声</b> ・この山光る ・ドレミの歌 ・今月の歌(通年)	・旋律の変化を聴き取り、表現を工夫して伸びやかな歌声で歌う。 ・旋律を階名で模唱したり視唱したりして、楽譜を見て歌うことになれる。
	<b>楽譜とドレミ</b> ・キラキラおひさま	・五線と音の高さ、階名、記号などを理解し、鍵盤ハーモニカの指くぐり、指またぎの奏法を身につける。
	<b>こんにちばリコーダー</b> ・リコーダーは歌う ・シシンでおはなシ ・笛星人(通年) 他	・リコーダーの音色に気をつけて聴いたり、扱い方や基本的な奏法を身につける。
	<b>リズムにのって</b> ・まほうのチャチャチャ	・リズムの面白さを感じ取りながら聴いたり、演奏したりする。
	<b>せんりつと音色</b> ・森の子もり歌 ・ユモレスク ・白鳥 他	・楽器の音色や特徴を感じ取って聴いたり、表現したりする。
	<b>物語の音楽を楽しもう</b> ・ピーターとおおかみ	・登場人物やどうぶつを表現している楽器が何かに気づき、楽器の音色を楽しんで聴く。
後期	<b>にっぽんのうた みんなのうた</b> ・ふじ山 ・七つの子 他	・曲想を感じて、曲の山を見つけ歌い方を工夫する。
	<b>歌で世界の旅</b> ・アジアの子どもの歌 ・大門遊び ・雪のおどり ・レロンレロン シンタ	・日本やアジアの国々の歌を聴き、旋律の特徴や曲想の違いを感じ取って歌う。
	<b>音のスケッチ</b> ・アフリカの音楽で遊ぼう	・リズムを選んで、リズムパターンをつくり、伴奏と重ねて演奏する。
	<b>えんそうのツボ</b> ・せいじゃの行進	・パートの役割を理解し、全体の響きを聴きあって演奏する。
	<b>音楽のききどころ</b> ・組曲「アルルの女」から	・楽器の音色や旋律の変化を感じ取り、味わいながら聴く。
	<b>みんなの音楽パーティー</b> ・パフ 他	・クラスの仲間と心を込めて演奏したり、気持ちを合わせて表現する喜びを味わう。
	校歌・君が代	